6

【診療】

重症入院患者の手術全身麻酔件数

定　義

医科診療報酬点数表における、「L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔（麻酔困難な患者）」の算定件数です。

算　式

実数

当院の値（調査期間）

R2年度	**295** 件（年間）
R1年度	**327** 件（年間）
H30年度	**470** 件（年間）
H29年度	**436** 件（年間）

項目の解説

項目２の手術件数や項目４の難しい手術と同様、心臓の働きが悪くなる心不全という疾患をもつ患者など、重症な患者の手術を行うことも国立大学病院の社会的責任の一つといえます。重症な患者に全身麻酔をかけて手術する場合は、生命の危険をはじめ様々な危険が伴います。従って、手術中のみならず手術前後で十分に患者を観察し、慎重な麻酔を行える体制が必要になります。この指標は麻酔管理の難しい重症患者の手術に必要な麻酔に対応する能力の高さともいえます。